

↓クロマツの苗木を植える園児たち



松林の再生を目指し、園児も参加

クロマツの植樹

5月28日に、松原区でクロマツの植樹が行われました。

この植樹は、福井放送株が減少が進む福井の県木「松」の再生を目指し平成20年から実施しているもので、松原での植樹は昨年に続き2回目となります。

当日は、区民約50人のほかに、せせらぎ保育園の園児27人も参加。園児たちは、松くい虫に強い抵抗性クロマツの苗木をスコップを使って植えていき、植樹後には元気な声で「大きくなってね」と声をかけました。

なお、今回の植樹では計200本の苗木が植えられました。



まちの話題をお知らせします。



↑植樹された苗木(一部)

↓決勝戦(早瀬 対 佐田)



好プレー・珍プレーが続出

第48回美浜町民軟式野球大会

5月20日に、町民広場野球場で第48回美浜町民軟式野球大会が開催され、町内各地区から6チーム・約100人が参加しました。

参加選手はチームメイト同士で声をかけあいながら、五月晴れの下で白球を追いかけていました。

決勝戦のカードは早瀬対佐田。ともに打線が爆発し、点の取り合いとなりましたが、最後は早瀬が振り切り8-5で見事優勝を手にしました。

大会結果は次のとおりです。

(優勝)早瀬 (準優勝)佐田
(3位)新庄、久々子

↓ファーマー馬野さん(佐野)のライブで盛り上がる大和中学生



神奈川県大和中学生と町民が交流

絆祭り

5月23日に、菅浜生協横の広場で「絆祭り」が開催されました。

このイベントは、修学旅行で美浜を訪れた神奈川県大和中学校の生徒たちが、「若狭美浜はあとふる体験」を通じて交流した町民との絆を深めるために開催したものです。

会場では、菅浜区民が用意したキャンプファイヤーが焚かれる中、町民による太鼓演奏やライブ、大和中学生264人によるソーラン節の披露、町民対大和中学生の綱引き対決等が行われ、お互いの交流を深めました。

↓赤球が白球を弾き飛ばす



元気はつらつ

第25回美浜町民ゲートボール大会

6月3日に、西郷健康広場で第25回美浜町民ゲートボール大会が開催されました。

大会には、町内各地区から36チーム・約200人が参加し、各チームとも年齢を感じさせない元気なプレーを繰り広げていました。

大会結果は次のとおりです。

(優勝) 南市チーム (準優勝) 五ヶチーム
(3位) 北田Bチーム

↓第2ゲート通過するか?



人権について一緒に考えませんか?

町民人権講座

5月24日に、美浜町人権尊重啓発協議会が主催する町民人権講座がはあとびあで開催され、マダム路子さん(魅力研究家・美容家)による講演会が行われました。

マダム路子さんは、自身の半生を振り返りながら、「男女は同権だが、それぞれ異質なものを。平等の視点から性差による個性をなくせば、個人の魅力も失われていく。魅力学の基本は自分を知ることであり、男も女も自分の質を上げていくことが大切です。」等と講演されました。



↑華やかな衣装に身を包み講演するマダム路子さん

春の叙勲

松下正氏

旭日単光章を受章

5月31日に、地域経済と中小企業の振興発展に対する長年の功労及び功績を称え、松下正さん(久々子)に旭日単光章が贈られました。

松下さんは、建具店を経営する一方で美浜町商工会の活動に積極的に参画し、平成8年からは同商工会の会長を務められました。平成19年4月から平成21年5月には、美浜・三方・上中の3商工会の合併により誕生したわかさ東商工会で副会長を務め、その運営に尽力し、商工会と地元商工業の振興発展に多大な貢献をされました。

受章を受け松下さんは、「受章できると思っていなかったので、感無量です。これを契機に、今後も地域の振興に力を尽くしていきたいと思えます。」と話されていました。



松下正氏(久々子)